

福井県感染症発生動向調査速報

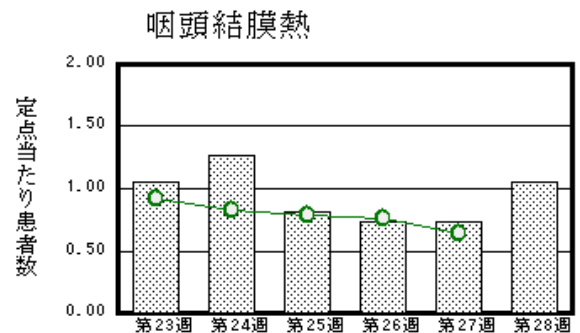
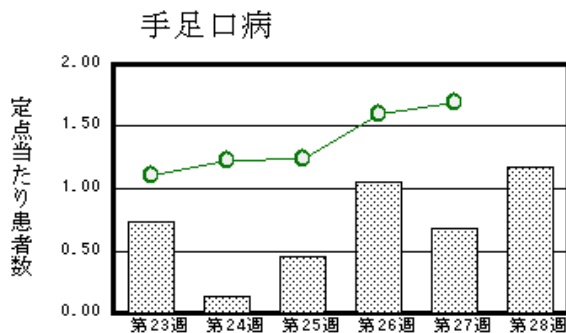
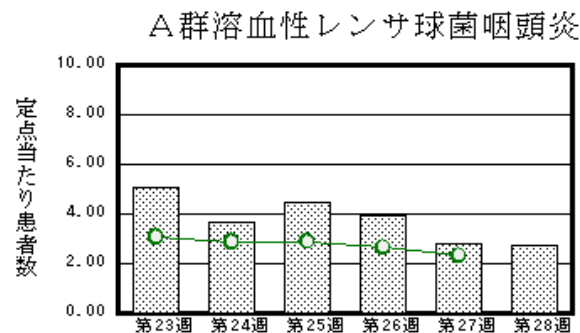
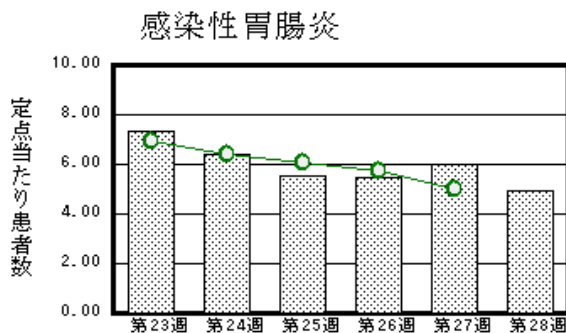
＜平成30年＞

＜週報＞ 第28週（平成30年7月9日～7月15日）
 ＜月報＞ 6月（平成30年6月1日～6月30日）

発行日：平成30年7月19日
 発行：福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎109名(4.95名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎60名(2.73名) ③手足口病26名(1.18名) ④咽頭結膜熱23名(1.05名) ④ヘルパンギーナ23名(1.05名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(109名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(60名) ③手足口病(26名) ④咽頭結膜熱(23名) ④ヘルパンギーナ(23名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は109名です。定点当たり報告数は減少しました(6.00名→4.95名)。地域別にみると、二州地区8.67名、福井地区6.29名、丹南地区4.40名、坂井地区4.33名、若狭地区1.50名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は60名です。定点当たり報告数は減少しました(2.77名→2.73名)。地域別にみると、二州地区6.33名、奥越地区6.00名、福井地区2.29名、丹南地区2.00名、坂井地区1.00名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は26名です。定点当たり報告数は増加しました(0.68名→1.18名)。地域別にみると、二州地区2.00名、福井地区1.71名、丹南地区1.20名、奥越地区0.50名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は23名です。定点当たり報告数は増加しました(0.73名→1.05名)。地域別にみると、丹南地区1.60名、奥越地区1.50名、福井地区1.00名、二州地区1.00名、坂井地区0.67名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2018年第26週号(6月25日～7月1日)要点

発生動向総覧	＜第26週＞手足口病の定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている
注目すべき感染症	＜今週は該当記事はありません＞
感染症関連情報	<ul style="list-style-type: none"> ◆海外感染症情報 パプアニューギニア、ポリオウイルスの発生を確認し対応を開始 ◆その他 平成30年7月豪雨に関する感染症関連情報／被災地・避難所でボランティアを計画されている皆様の感染症予防について
速報	＜今週は該当記事はありません＞

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核 2 名の報告がありました。
(なお、結核は第27週に 1 名の報告がありました。)
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：報告はありませんでした。
- 5 類感染症全数把握対象：急性弛緩性麻痺 1 名、急性脳炎 1 名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成30年 第28週 平成30年7月9日(月)～平成30年7月15日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(27週)
インフルエンザ [*] (35)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ [*] を除く)									428 0.09
小児科 (22)	※1 RSウイルス 感染症	3 0.43	2 0.67					5 0.23	7 0.32	1467 0.46
	咽頭結膜熱	7 1.00	2 0.67	3 1.50	8 1.60	3 1.00		23 1.05	16 0.73	2037 0.64
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	16 2.29	3 1.00	12 6.00	10 2.00	19 6.33		60 2.73	61 2.77	7300 2.31
	感染性胃腸炎	44 6.29	13 4.33	1 0.50	22 4.40	26 8.67	3 1.50	109 4.95	132 6.00	15824 5.00
	水痘	2 0.29		1 0.50		8 2.67		11 0.50	12 0.55	1221 0.39
	手足口病	12 1.71		1 0.50	6 1.20	6 2.00	1 0.50	26 1.18	15 0.68	5336 1.69
	伝染性紅斑								1 0.05	1028 0.33
	突発性発しん	3 0.43	2 0.67			2 0.67		7 0.32	18 0.82	1724 0.55
	ヘルパンギーナ	2 0.29	2 0.67	3 1.50	14 2.80	2 0.67		23 1.05	14 0.64	4653 1.47
	流行性耳下腺 炎	2 0.29	1 0.33		8 1.60			11 0.50	13 0.59	642 0.20
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*		*	*			14 0.02
	流行性角結膜 炎									646 0.93
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17	1 0.17	5 0.01
	無菌性髄膜炎									10 0.02
	マイコプラズマ肺 炎								2 0.33	104 0.22
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)								1 0.17	5 0.01
	※2 感染性胃腸 炎(ロタウイルス)									8 0.02
	インフルエンザ (入院患者数)									※3

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 *欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

※3は、2017/2018シーズンの全国の集計は第19週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成30年第28週 平成30年7月9日(月)～平成30年7月15日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	2	1									～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	1			7	1	3			1		～11ヶ月									
1歳		1歳	2	13	4	24		8		5	15		1歳									
2歳		2歳		2	5	12		6		2	4		2歳									
3歳		3歳		3	6	14	1	5			2		3歳									
4歳		4歳		2	11	7	3	1				4	4歳									
5歳		5歳		1	11	9	5	1			1	4	5歳									
6歳		6歳			6	4	1					3	6歳									
7歳		7歳		1	5	6		1					7歳									
8歳		8歳			6	6		1					8歳									
9歳		9歳			2	4							9歳									
10～14歳		10～14歳			2	10							10～14歳									
15～19歳		15～19歳				1							15～19歳									
20～29歳		20歳以上			2	5							20～29歳									
30～39歳													30～39歳			1						
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合 計		合 計	5	23	60	109	11	26		7	23	11	合 計			1						
前期計		前期計	7	16	61	132	12	15	1	18	14	13	前期計			1		2	1			
当期間/前期	***	当期間/前期	0.71	1.44	0.98	0.83	0.92	1.73		0.39	1.64	0.85	当期間/前期	***	***	1	***			***	***	
増減数		増減数	-2	7	-1	-23	-1	11	-1	-11	9	-2	増減数					-2	-1			

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成30年6月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2			1	5	1	3	1		3	8	2				
坂井	1											0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1		2								2	1				
若狭	0											1				
合計	5		2	1	5	1	3	1		3	10	6	9	5		14
前期計	5		1	1	7	1		1		3	8	6	23	7		30
当期間/前期		***	2	1	0.71	1	***	1	***	1	1.25		0.39	0.71	***	0.47
増減数			1		-2		3				2		-14	-2		-16

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2			0.50	2.50	0.50	1.50	0.50		1.50	4.00	2				
坂井	1											0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1		2.00								2.00	1				
若狭	0											1				
合計	5		0.40	0.20	1.00	0.20	0.60	0.20		0.60	2.00	6	1.50	0.83		2.33
全国6月	986	1.11	1.14	0.33	0.46	0.36	0.18	0.50	0.15	2.30	1.93	480	2.72	0.31	0.01	3.04

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳														1		1
1歳～4歳														2		2
5歳～9歳																
10歳～14歳																
15歳～19歳			1								1					
20歳～24歳			1		1				1		3					
25歳～29歳									1		1					
30歳～34歳				1	1				1		2					
35歳～39歳																
40歳～44歳																
45歳～49歳					1		1				1					1
50歳～54歳													1			1
55歳～59歳					1				1		2					
60歳～64歳																
65歳～69歳					1						1					
70歳以上													8	2		10
合計			2	1	5	1	3	1		3	10		9	5		14
前期計			1	1	7	1		1		3	8		23	7		30
当期間/前期		***	2	1	0.71	1	***	1	***	1	1.25		0.39	0.71	***	0.47
増減数			1		-2		3				2		-14	-2		-16

***は前期計が"0"のとき